住宅エコポイント事業
環境寄附対象団体　事業報告書

事業者コード	K２０１	報告日	2012/3/30
団体名	森林塾青水	報告者 （役職・氏名）	事務局長　浅川潔
連絡先 （電話／メール）	03-6228-3503 asakawa@commonf.net	活動ホームページ （URL）	http://commonf.net

対象分野

○ a. 地球温暖化防止　○ b. リサイクル・廃棄物対策　◉ c. 自然保護・生物多様性保全
○ d. 森林の保全・緑化　○ e. 大気・水・土壌環境の保全、化学物質対策
○ f. 環境教育・人材育成　○ g. グリーン購入　○ h. 助成・トラストを行う団体
○ j. カーボン・オフセットなどの事業・プロジェクト

（登録されている対象分野を選択してください）

事業・ プロジェクト名	草原の持続的な管理・利用
環境寄附 対象期間	平成22年5月　から　平成23年4月振込分　まで

寄附額

■ポイント取得者からの環境寄附：	¥20,647
■交換商品提供事業者からの環境寄附（個別指定を受けた寄附）：	¥0
■交換商品提供事業者からの環境寄附（全団体に均等配分された寄附）：	¥25,960
合計：	¥46,607

当初想定の環境寄附の使い途

寄附金額		寄附額の使い途
寄附額1（円以上）1 ～ 寄附額2（円以下）50,000		寄附額1から2の使い途	利根川の水源地域という遠隔地にあるフイールドに通う流域市民ボランテイアの交通費の補助費とする
寄附額3（円以上）50,000 ～ 寄附額4（円以下）100,000		寄附額3から4の使い途	カヤの買い上げ価格に上乗せ（現在の1束100円を150円程度にアップ）
寄附額5（円以上）100,000		寄附額5の使い途	生物多様性の保全にかかわるモニタリング調査の活動補助費

実際の環境寄附の使い途

（使用対象及び成果等）

環境寄附をどのような活動内容に充てたのか、400字以内厳守でご記入ください。
また、環境寄附の使用対象を明確にし、できる限りその使用対象への成果を明示してください。

※カタログ等で公開されている当初想定の「環境寄附の使い途」に沿った活動に関する報告をお願いします。
※別紙「記入例」を参考の上、活動時期・期間、活動規模なども合わせてご記入下さい。
※寄附額毎に異なる使い途を設定されている場合は、それぞれの活動内容をご記入ください。

・（概要）
当団体は、みなかみ町藤原地区のかつて入会地だったフィールドを、野焼き、除伐、茅刈りなどの再生活動を地元と行政とでおこなっています。
年間8回の実践講座を開催し、総勢200名が参加して、草原の野焼き、青刈り、茅刈り、二次林の伐採、薪づくり、などの作業を行っています。
・（使途）
この度ご寄附頂いた46,607円は、遠隔地であるため交通費等の負担の大きい学生の旅費に全額使わせていただきました。
・（効果）
学生の参加を促進することができ、年間の総勢25名が活動に参加してくれました。